

様式第4号その①（第6条関係）

令和3年4月5日

宗像市長 伊豆美沙子様
（宗像市議会議長経由）

議員名 小林 菜二

政務活動費収支報告書

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙
のとおり令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和2年度政務活動費収支報告書

議員名 小林 栄二

1 収入

政務活動費 264,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	0	0
資料作成及び資料購入費	0	0
広報及び広聴費	30,921	25,767
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	30,921	25,767

3 残額

238,233 円

4 添付書類

領収書等証拠書類

(様式1)

令和2年度 政務活動費明細書

No	内容	項目	費目											(単位:円)		
			旅費	講師謝金	出席負担金	印刷製本費	図書購入費	備品購入費	消耗品費	使用料	郵送料	手数料	賃金	その他	領収書額	政務活動費報告額
1	活動報告書印刷代	広報及び広聴費				30,921									30,921	25,767
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
合 計						30,921									30,921	25,767

研修開催費		
調査研究費		
資料作成・資料購入費		
広報及び広聴費	30,921	25,767
人件費		
事務所費		
合 計	30,921	25,767

領 収 証

小林 文也

様

No. _____

★

¥ 30921.-

但

小林様新聞(43シ)印刷代

R2年 10月 27日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額
消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

株式会社HSD (エイチエスデー)

〒811-8439 福岡県宗像市三倉17

TEL 0940-36-9012 FAX 0940-36-90



小林えいじ 新聞

Kobayashi Eiji news paper

令和2年秋号



●2月・9月の一般質問について

本年の議会質問ではSDGs（持続可能な開発社会）と水産業の養殖事業、コロナ禍の産業活性化を題材として自然環境の保全と産業の活性について質問をしてきました。宗像市は宗像大社を通して信仰と自然環境が融合して守り続けてきた歴史があります。宗像の漁師は神様の恵みにより安全に操業でき豊漁があるという気持ちがありますし、宗像の人々にも自然に感謝する習慣があります。

宗像の人々にとっては当り前の「自然に感謝」ですが、SDGsを視点にして宗像の世界遺産に着目することにより宗像の価値の向上に取り組めると思います。自然環境の保全には1次産業を担う農業者・漁業者なくしては実現しません。食料自給率が低い日本は、1次産業の活性化が重要だと考えていますので今後も引き続き、取り組んで行きたいと思っています。



●活動報告

今年には新型コロナウイルスの早期終結と将来を見据えた対応を行うと共に、宗像市民の安心安全を守るために支援策を要望し、以下のことを実現することができました。この助成制度の対象にあたるようなことがあればご活用ください。

- ◇ 宗像市ひとり親世帯応援金（約2,000万円）
- ◇ 学校の学び保障するICT環境整備（約8億9,400万円）
- ◇ 児童生徒の心理的負担軽減のための子ども相談事業の拡充（約200万円）
- ◇ 小中学校・公共施設等における感染症対策経費（約1,000万円）
- ◇ 感染症予防のため高齢者施設・障害者施設等への特別支援金の給付（約3,000万円）
- ◇ 宿泊業者が行う感染防止対策への補助（約500万円）
- ◇ 宿泊・飲食店舗の支援者に対し店舗で使用できる応援チケットの発行（約3,000万円）



また上記以外には神湊入り口交差点の三角地の整備やゆーゆープラザ前のグランド改修なども行いました。それぞれの地域でお困り事がございましたら、どうぞご相談ください。

●地域の誇りを守り、活かします。

宗像大社辺津宮の本殿周囲に72末社108神の末社が鎮座しています。律令制下で全国7か所8郡が神郡に制定され649年に九州では唯一、宗像が神郡に定められました。それを元に神郡宗像地域にある神社が宗像大社の摂社・末社として祀られました。その中でも鐘崎の織幡神社、池田の孔大寺神社は摂社とされ、神湊の浜宮は宗像大社の境外社として宗像大社直轄神社として祀られています。多い時には120社の摂末社があったそうで、こんなに多くの神社を包括しているのは全国でも珍しく、これらの神社は現在でも宗像大社の神職が祭典の奉仕をする重要な神社です。

このような歴史をもっと顕彰し、「宗像末社めぐり」を行う事により宗像の魅力を発信ができるのではないかと考えています。このような資産も地域の誇りとして活かしていきたいと思います。



浜宮（神湊）



織幡神社（鐘崎）



孔大寺神社（池田）

心にのこる名言集

後援会の石橋くんが SNS で発信している名言の一部を紹介させていただきます！

- ✓ 他人がどうであろうと自分さえ、ちゃんとしていればいい。するだけのことをすればいい。(武者小路実篤)
- ✓ 根本的な才能とは、自分に何かができると信じることだ。(ジョン・レノン)
- ✓ 何かを始めるのは怖いことではない。怖いのは何も始めようとしなくていいことだ。(マイケル・ジョーダン)
- ✓ 政は正なり、子師いるに正をもってせば、たれかあえて正しからざらん (孔子)

国道 495 号の活性化

玄海地域の発展と世界遺産を活かすために国道495号の都市計画を見直して商業施設を増やし活性化をはかる必要があると考えています。商業施設が増えれば自然と住宅も増加することになり、魅力ある地域へとつながるきっかけになるはずです。

互譲互助

今や世界は流通・経済・交流など地球全体がつながっています。新型コロナウイルスが、あっという間に世界に広がったことを見れば分かることです。現在は自国の利益だけでなく世界の人々が共存共栄する精神を持たなければ地球は持たないと感じます。出光佐三翁は「互譲互助」という言葉を残しています。SDGs の基本は「人間本位ではなく自然に生かされているという謙虚な心と互譲互助」だと思います。日本人が持っているこの精神は世界でSDGs をけん引できると思います

